

1 発生日時等

覚知時刻 令和元年10月31日 2時41分
鎮圧時刻 令和元年10月31日 11時00分
鎮火時刻 令和元年10月31日 13時30分

2 発生場所

住所 沖縄県那覇市首里当蔵町3-1
出火箇所 首里城正殿1階

3 被害状況

人的被害 なし
建物被害 全焼：正殿(せいでん)、南殿・番所(なんでん・ばんどころ)
書院・鎖之間(さすのま)、二階御殿(にーけーうどうん)
黄金御殿(くがにうどうん)、奥書院(おくしょいん)
北殿(ほくでん)
半焼：奉神門(ほうしんもん)

4 出火原因

調査中

5 防火管理等の状況

防火管理者選任有、消防計画届出済
※平成30年12月18日に消火、通報及び避難訓練を実施

6 最新の立入検査

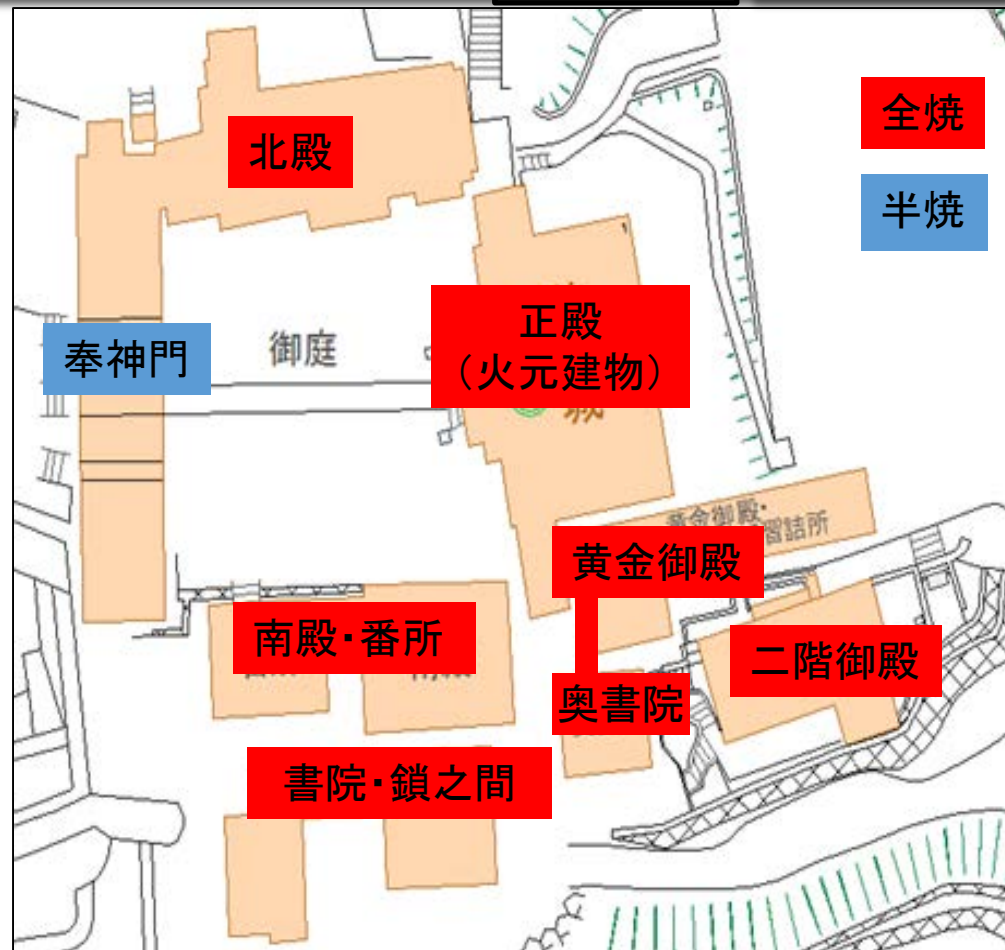
平成30年5月22日 防火管理者一部未選任を指摘
平成30年9月14日 防火管理者を選任済

7 出動車両・人員

消防車両60台 219人(うち県内応援本部8本部15台74人)
消防団 1台 10人

8 消防庁の対応

10月31日 4時24分 消防庁災害対策室を設置(第1次応急体制)
10月31日11時00分 火災原因調査の技術的支援を実施するため、
消防庁職員2名及び消防研究センター職員5名を
現地に派遣
10月31日 各都道府県消防防災主管課等宛てに「文化財建造物
等の防火対策に係る注意喚起等について」を通知
11月2日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、
消防研究センター職員1名を現地に派遣
11月4日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、
消防研究センター職員2名を現地に派遣
11月5日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、
消防研究センター職員1名を現地に派遣



●火元建物(正殿)の概要

構造：木造
階数：地上3階建て
延べ面積：1199.24㎡
【消防用設備等の設置状況】
消火器、屋内消火栓設備、屋外消火栓設備、自動火災報知設備
放送設備、誘導灯、消防用水
【その他の防火設備】
放水銃、ドレンチャー(周囲の建築物等からの延焼を防止するため、
水を放射し水の幕を作る設備)

建物焼損状況①（那覇市消防局ドローン撮影）



建物焼損状況②



①正殿（建物西側から撮影）（全焼）



②北殿（建物南側から撮影）（全焼）

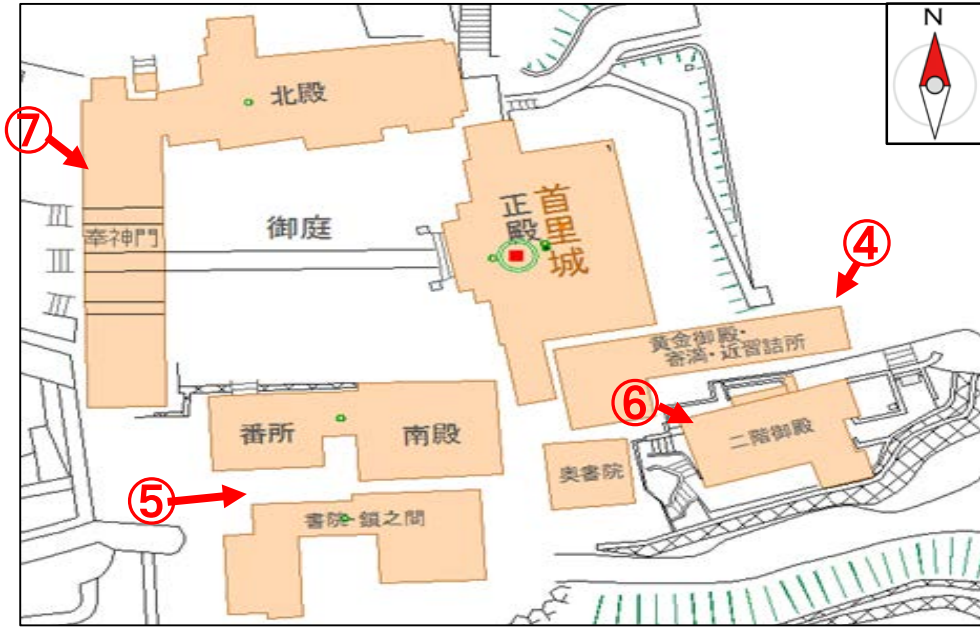


③南殿・番所（建物北側から撮影）（全焼）

建物焼損状況③



④黄金御殿（建物北側から撮影）（全焼）



⑤書院・鎖之間（建物西側から撮影）（全焼）



⑥二階御殿（建物西側から撮影）（全焼）



⑦奉神門（建物東側から撮影）（半焼）